

つちだりポート

第 41 回社会人野球日本選手権大会関東代表決定戦

熱戦延長 11 回裏セガサミーに 6 対 5 のサヨナラ負け

安打	2	0	0	1	1	2	1	1	3	1	0	12
明治安田	1	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0	5
イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計
セガサミー	0	0	0	1	1	0	0	3	0	0	1x	6
安打	1	0	1	4	2	1	0	3	0	1	2	15

明治安田 大久保(3・2/3)・重信(4)・古田(3)・・・野地・手嶋
 セガサミー 森脇・横田・前原・・・佐々木

大田スタジアム

AM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E
生命	1	0	0	0	1	0	0	3	0	5	12	0	
ミ-	0	0	0	1	1	0	0	3	0	5	12	0	

6 7 8 9 UMPIRE TN 1 2 3 4 5 6 7 8 9
 7 8 5 6 P PL 1B 2B 3B 8 4 7 5 9 D 6 2 3 P
 政高宮坂前 小沓上白 増井竹大加荒島尾森古
 野島原本原 出澤野田 野村一野藤川田嶋川田

試合前林監督はお互い知り尽くしたチーム同士ミスした方が負けと語る。

明治安田は送りバンド 2 回失敗、セガサミーは 3 回成功全て得点に絡む。

この差が勝敗を分けた。林監督の指摘通り。

試合は明治安田が初回井村選手レフト前ヒット続く 3 番竹内(一)選手がレフト線上にタイムリー二塁打で幸先良く先取点。



初回レフト線へタイムリー竹内(一)選手 先取点ホームの井村選手

先発大久保投手はこれに応じて4回2死迄好投するも4安打連打され1点取られ同点ここで重信投手が2番手として登板し後続を断ったが、5回に2安打1送りバンドで失点し2対1とリードされる



三回2死まで好投の大久保投手



4イニング好投の重信投手

明治安田は6回3番竹内(一)選手・4番大野選手の連打で無死3・1塁から5番加藤選手の3塁内野ゴロの併殺間に3塁竹内(一)選手が同点のホームを踏む。

8回裏2死2・1塁で重信投手から古田投手に継投するも代打にライトオーバーの三塁打で2点失点、続く打者にもレフトへタイムリー打たれこの回3失点でここまでかと諦めかけたが、今年の明治安田はここが違った。9回1死後、7番島田選手がライトへヒット、8番打者とエンドランをかけショートゴロで2死2塁。9番森川選手がレフト横にタイムリー二塁打で先ず1点、1番増野選手四球、2番井村選手死球で2死満塁。3番竹内(一)選手がレフト前に2点タイムリーヒット、土壇場で同点に持ち込む。

しかし11回裏2死2塁からアンラッキーなレフトと遊撃手の間にポトリと落とされ、2塁ランナーがサヨナラのホームインで熱闘11回敗れ去ることになった。

誠に残念な試合だった。

バンド失敗、2死から得点され、一打・一球の集中力と重みを感じ、常に優勝を狙うチームとして大きく羽ばたき飛躍して欲しい。



好投するも不運な打球に泣いた古田投手

林監督・スタッフ・選手の皆さんご苦労様でした。都市対抗出場おめでとう//
ありがとうございました。

今年1年「観戦レポート・つちだのひとり言」を明和会ホームページ担当者の方々のご協力・ご指導を賜りながら掲載できましたことを厚くお礼申し上げます。

明和会の皆様方ありがとうございました。

2015年9月1日

土田 唯雄